

2025年9月

長 郁夫

微動解析コード BIDO

著作権

BIDO (以下, 本ソフトウェア)の著作権は国立研究開発法人産業技術総合研究所に帰属します.

免責

本ソフトウェアの使用, 利用及びマニュアルに記載された情報, サブプログラムのダウンロード, パッチの適用等に関連して生じたあらゆる損害等について, 理由の如何に関わらず, 国立研究開発法人産業技術総合研究所ならびに地質調査総合センター, 著者, サブプログラムのダウンロード先の会社は一切責任を負いません.

使用条件

以下の規約に同意する方は本ソフトウェアを無償で使用, 利用することができます.

- ・本ソフトウェアによる一切の損害に関して上記の免責を適用します. 個人利用の範囲で本ソフトウェアを改変して頂いて構いませんが, その場合も上記の免責事項は同様に適用されます.
- ・本ソフトウェアを研究に使用して成果を公表する場合本研究資料集を引用して下さい. 本ソフトウェアを改変している場合はその旨を明記して下さい.
- ・本ソフトウェアの再頒布及び商用利用は原則禁止とします. 再頒布もしくは改変の上での再頒布, 商用利用の希望がある場合は事前にご相談下さい.

謝辞

本ソフトウェアは東京理科大学旧篠崎研究室(篠崎祐三教授, 多田卓博士, 同大学大学院生)との議論や研究に動機付けられて長 郁夫により開発されました. 大崎総合研究所のホームページ(URL1)からダウンロードさせていただいた大崎順彦氏作のサブルーチンFAST(大崎順彦, 1994)が一部改変(単精度から倍精度)の上利用されています. 改変と再配布を許可して下さった鹿島出版会と大崎総合研究所にお礼申し上げます(ただし, 最終的には, 同社ホームページからダウンロードしてパッチを当てて利用する仕様とさせて頂きました). また, いくつかの数値処理にpublic domainのFortranサブルーチン(SLATEC, URL2)が用いられています.

大崎順彦, 1994, 新・地震動のスペクトル解析入門, 鹿島出版会, 299p

URL1: 大崎総合研究所, 2021, プログラムソースの公開について.

<http://www.ohsaki.co.jp/activity/download/index.html> (last accessed September 2025).

URL2: Fong, K. W., Jefferson, T. H., T. Suyehiro and L. Walton, 1993, Guide to the SLATEC Common Mathematical Library. <https://www.netlib.org/slatec/guide> (last accessed September 2025).